

会 議 録

1. 会議名

第4回仙北地域協議会

2. 議題（公開・非公開の別）

(1) 地域枠予算について（公開）

(2) 仙北地域振興計画の策定について（公開）

3. その他

交通安全施設要望書の対応について

4. 開催日時

平成20年7月23日（火） 午後3時より

5. 開催場所

仙北庁舎「大会議室」

6. 傍聴人の数

0人

7. 出席したものの氏名

委 員 : 佐藤力哉、熊谷政子、池田佐喜男、池田武、黒澤三郎、小松田有佳、
佐々木忠雄、佐藤昇、進藤勇吉、竹村正資、千葉嗣助、原松男
(委員12名の出席、欠席6名)

仙北総合支所：佐藤支所長、小西地域振興課長、熊谷地域振興課参事、
小林市民課長、鈴木農林振興課長、佐藤建設課長
皆川地域振興課主幹、池田同課主任

8. 発言内容

小西地域振興課長

【開会】

第4回仙北地域協議会の開会を宣告

佐藤会長

【会長あいさつ】

みなさん、こんにちは。大変暑い中しかも蒸し暑くて生活しづらい
今日この頃です。梅雨が明けたとは名ばかりで、梅雨明けしたら急に

雨が降ってきた状況で、今朝の雷それから一時的な雨には参ってしまいました。私事ですが7時になったらあるお宅のポンプが止まりまして朝から3件の電話がありました。午前中に全部処理して来たところ
です。雷も大変なものだなと思います。昨年からの雷で、雷は同じ家に落ちるようで、どうも何かあるのかなという感もあります。いずれにしてもいいことではありません。

最近は大忙しになりまして、先週は地域づくり講座、今週は地域協議会と、さて今日は何の会議か、判らなくなってしまうようですが、頭を切り換えてやらないといけないなと思っております。

それから先週は仙北中学校の女子卓球部が全県で優勝したという明るい話題がありました。別のある会議で前に仙北中学校の卓球の監督をされておりました中村秀男先生に話をしましたら大変喜んでおりました。今年は、すべて2年生で優勝したので、来年も3年生で優勝が期待できます。本当に頑張ってほしいと思います。

さて、今日は第4回仙北地域協議会です。振興計画の策定について、グループ毎に机が準備されておりますが、各グループ話を盛り上げて欲しいと思います。時間もありませんので、よろしくお願ひします。

小西地域振興課長

次に、仙北総合支所長からお願いします。

佐藤支所長

【支所長あいさつ】

委員のみなさんにはお忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。

前回に引き続きまして、地域振興計画の策定について取りかかるわけですが、各グループ毎に検討課題や施策へのご意見等を頂戴しまして、ありがとうございます。これを元に振興計画の策定に取り組んでいくわけで、委員のみなさんには大変ご難儀おかけしますが、よろしくお願ひします。

いま、会長からもお話しがりましたが、昨日シルバー人材センターの総会があり、そこで中村先生が講師として講演されました。その中でも仙北中学校の2年生が卓球で優勝したということで、来年もまた期待が出来るとのお話しをしていましたことをお伝えします。

今日は、ありがとうございます。

小西地域振興課長

それでは、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第9条第4項の規定によって会議の進行は、会長からお願いします。

佐藤会長

会議の前に会議録署名委員の指名をいたします。会議録署名委員は、池田佐喜男委員、原松男委員にお願いいたします。

議事に入ります。(1) 地域枠予算についての説明をお願いします。

皆川主幹	【地域枠予算について資料により説明】
佐藤会長	<p>西寺村会館前舗装整備事業については、7月15日付けで大仙市長に申請書が出ていますが、いかがでしょうか。</p> <p>特にご意見がなければ、この件については了承することでご異議ありませんか。</p>
各委員	【全員異議無し】
佐藤会長	<p>それでは西寺村会館前舗装整備事業については、了承することに決定します。</p> <p>続いて、払田柵売店完成についてお願いします。</p>
皆川主幹	【払田柵売店完成写真資料により説明】
佐藤会長	<p>私は、まだ行っていませんが、写真を見る限り大変良くできたと思います。</p> <p>この件で、何かご意見のある方はお願いします。</p>
池田（佐）	柵の案内人の休憩室の要望に応じていただいたことに大変感謝しております。
佐藤会長	<p>他にございますか。ないようですので次の機会に工事費等詳細の報告があると思いますので、地域枠予算については、これで終わります。</p> <p>続いて、仙北地域振興計画の策定についてです。これは、今みなさん各グループに分かれております。今日の手順について資料の説明をお願いします。</p>
皆川主幹	【仙北地域振興計画案策定作業の手順の資料により説明】
	以後・各グループ検討
熊谷参事	A班がまとまったようですので、発表していただきます。
池田（佐）委員	<p>私からAグループで話し合ったことを箇条書きにしておりますが、はっきりではなくてややまとめたものを発表させていただきます。</p> <p>みなさんに配られています検討項目一覧でAグループとしては、1安心して健やかに暮らせるまちづくりとして保健医療の充実というところでは①健康づくりの啓蒙と推進の3番目で、定期検診を受けな</p>

い人がまだ沢山あるというので全員受けるように啓蒙を図っていかなければならないということと、健康のためには自分たちで出来ることとして早朝ウォーキングの奨励をする。それとラジオ体操、テレビ体操といったものは個人的に行うことができるので、そういったものを奨励して出来るだけ多くの市民が自分の体は自分でつくることをやっていきたいということです。

次の病気の予防と健康の維持・増進というところでは、自分が健康であることを良かったとすることが大事であり、そういう意識を持って健康に取り組んでいく必要があります。そのためには健康講話や検診したときの事後指導が必要であり、特に医師からの体の状態についての説明や健康食の必要性についての講話を聞くことなどが大切だということです。

それから地域医療体制については、どこの病院に行っても長く待たされますが、そういうことが出来るだけないように早期発見・早期治療をすれば長く待たされることはなくなるのではないかと思います。検診とも関係ありますが、そういう体制をとるとということです。

それと何事にも関連しますが、組合総合病院が他地域と比べても非常に建築が遅れており、ここでは早期実現ということで医療体制の充実が図られることになってくるのではないかとということです。このことは行政にまるっきりおんぶしなければならないことです。

子育て支援については、17番にあります。育児の根本としての母親の自覚というものが重要だということです。それから最近はいろいろな事件がありますが、人間的な愛、自然界、それと先輩達の経験を伝えていくべきではないかとということです。

育児支援については、大きな問題です。子ども達がいなくなってしまうと、その地域では大変なことになってしまいますので、子育てについては多大な支援を必要とします。22番と23番に書いてあるように、子供を育てる環境づくりとして、祖父母の活用も必要でないかということです。それと人口が減ってきているなかで産休制度を公務員並に充実していかなければなりません。そのためにはただ叫んでいるだけでなく、要望に応えることは容易ではないかもしれませんが、減税対策などで様々対応しながら、人口減対策にむかっていきたいということです。

保育の充実では、25番を選ばせていただきました。保育園と幼稚園を一体化する幼保一体化が必要ではないかということです。行政もこれに向かっているわけですが、これが実現できれば24番にあるようなことが解決できるのではないかとこの考え方です。

それから児童健全育成の充実ということでは、27番を中心にして考えました。地域の子ども達は他の地域の人達でなくて自分たちの地域で守っていくという姿勢が大切ではないか。そのためには地域活動

をしながら、誰がどこの家の子供であるかが地域の人達みんなが判っていないなければ児童健全育成の充実が出来ないので、地域ぐるみの活動にこれから力を入れていかなければならないということです。

社会福祉の関係では、今現在仙北地域の社協支所でライフサポートクラブというのを作って会員を募集中だそうで、こういう形のものを今後進めていくことです。

34番にある重度の障害者、介護の必要な高齢者は、自宅で介護しているのが殆どですが、家族も大変難儀しているので入所施設を充実する必要があり、それに加えて在宅のホスピスという形でサポートしていく必要もあります。

(4) 高齢者福祉の充実については、独り暮らしの高齢者がだんだんに増えてくる状況にありますのでボランティアとして支援していく、または巡回サービスをすることと、41番にある病院へ足を運べない老人には看護師が定期的に訪問出来るような体制を作れば、自宅介護も進むのではないかと考えます。

社会保障の促進については、国の不祥事で段々に原資が不足なつては大変ですので、行政はしっかりしてもらわなければならないということと、43番の社会全体が不況であれば就業する機会がないので、年金を支給する相互扶助も成り立たなくなるので、そうしたことへの対策を推進してもらいたということです。

その他として、44番に健康寿命秋田県1を目指すということについては、今までに述べたことを守って行って秋田県でも誇れるような仙北地域の医療の充実を図っていきたいということでした。

次に、未来を創り出す心豊かな人を育むまちづくりは、教育関係が主体ですが、学校教育の充実というところでは、人口が減ってしまうと学校教育も何も成り立たなくなってしまう。人口減に歯止めをかけていかなければならないことと、それと先生達の育成というのも教育では重大な影響を及ぼします。なにしろ国では学習指導要領がころころ変ってきていて先生達が大変苦勞しているので、しっかりした学習の基盤を作って先生方もじっくり教育が出来るように要望していきたいということでした。5の地域ふるさとを見直す教育が非常に重要で、これに加えて食育の問題では、地域の問題と関わってきます。それから道徳問題、こういうものがちゃんとしないと近頃の事件のように、切れて誰でもよかった、殺したい、という人が出てくるわけですので、こうことへの教育を充実させたいということです。また、学習のカリキュラムと部活を調整していくべきだということです。

生涯学習については、公民館を主体として拠点としてサークル活動が行われていますが、ここの地域は他の地域に誇れるような状況で活動しています。この体制を作っていくためには、ふれ文があり、今度新しく体育館が出来ます。そうしたときに各種イベント、例えば、講

演会、わらび座などの公演、去年行った映画鑑賞、スポーツなども出来るので、こういうものに多くの人達に出てもらって聞いてもらって親しんでもらいたいということです。また11番にあります埋もれている人材が沢山あるだろうからボランティアで自分の得意なことを指導してくれる人材を人材バンクに登録して派遣していくような、今の人材バンクに若い人も含めて体制づくりができればいいということです。

それから市のホームページで「こすもす」を掲載して情報提供を盛んにしていかなければならないだろうということです。

芸術文化の振興については、この地域は文化財として誇れるものが沢山あります。弘田の柵をはじめ池田家、高梨神社、堀見内ささらといったような他の地域では1つか2つしかないものが、ここの地域では数多くあります。こういうものを今後さらに保護・保全を図っていききたいということです。これにはかなりの資金を要する訳で、これには行政からも多大な協力をしていただきたいし、それに対して地域住民も協力し、未来に向けた体制づくりをしていききたいということです。

それに関連しまして、古文書なども沢山埋もれているものがあります。今発掘中であり、これらは簡単に失われるものであるため、無くならないように多くの人達が関心をもって守っていかなければならないことです。この事業にも力を入れてもらいたいということです。

それからスポーツ・レクリエーションのところでは、この地域は優れた形で実施されていますが、スポーツ少年団の育成と若い人達から高齢者まで生涯スポーツとして、さらに充実した形で持っていきたいということと、いま体育協会がありますが、さらに発展させて総合型スポーツクラブというものを設立させ、さらにスポーツ・レクリエーションを充実していきたいということです。

最後になりますが、仙北町の先覚者であります後藤宙外先生たちなどの顕彰について、地域の人達から声を出してもらって、そして行政の協力を得ながら後世に伝えていければと話し合いました。

この中から緊急なもの、行政に委ねるもの、市民が行うものについても話し合いましたが、これから時間をかけまして、事務局を中心にして計画を計ってまいりたいと思います。

熊谷参事

今回、時間の関係で A グループの発表だけですが、今後については、検討項目一覧を加工して重要項目を選ぶ欄と、市民が行うもの、協働で行うもの、行政が行うもの、に選ぶ欄を作ってもう一度委員のみなさんに送り、それらを事務局で整理して、次回の話合いの資料とする予定ですので、ご協力ください。

佐藤会長

これで議事を閉じます。その他で事務局からお願いします。

熊谷参事

交通安全施設の設置要望について、前回お話しがあつて協議会から要望書を提出していくことになっていましたが、その翌日に大仙市の本庁の担当課から交通安全施設についての会議の招集がありました。大仙市では各地域からの要望が数多くあるため本庁でそれらをまとめて協議を行い要望をしていくこととし、大仙市として一括で公安委員会に要望していくということでした。詳しい内容については、市民課長から説明していただきます。

小林市民課長

6月30日に本庁と各支所の市民課長が集まりまして、信号機設置については大仙市としてどの箇所を要望していくかの調整会議を開きました。それぞれの本庁・支所が要望を持ち寄っております。新設の要望は全部で14箇所、押しボタン式を感応式に変更する改良が2箇所、信号機を別の場所に移す移設が1箇所、全部で17箇所の要望が大仙市の各地域から出ております。それぞれ市民課長が話し合いまして、新規については3箇所に絞って公安委員会に上げることになりました。その箇所は、大曲地域の舟場町と花園町の交差点、西仙北地域の小杉山の交差点、それから仙北地域の八嶋橋の交差点となっております。改良2箇所と移設1箇所は、そのまま要望することにしております。このことについては、今年すぐのものにはならないということ以来年度以降に前向きに検討されることになっております。以上、報告しました。

熊谷参事

協議会からの要望書ではなく、大仙市でまとめて要望することになりましたのでご理解をお願いします。

佐藤会長

これについて何かご意見ある方おりますか。
高梨も3箇所のうちの1箇所に入っているとのことですので、良かったと思います。

熊谷参事

それから、もう一つございます。みなさんに今通知をお配りしていますが、これは去年も開催されましたが大仙市全体の地域協議会委員研修会です。参加の申込みが入っていますので多くのご参加をお願いします。

佐藤会長

これで第4回仙北地域協議会を閉じます。ご苦勞様でした。

【午後5時20分閉会】

この会議録の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

仙北地域協議会署名委員

仙北地域協議会署名委員
